

松岡コンクリート

遮熱塗料、国内外で拡販

国内代理店、年内に3倍増

中国、韓国、台湾は新設

【岐阜】松岡コンクリート工業（岐阜県安八町、松岡重吉社長、0584-6255007）は、遮熱塗料「ロードクーラー」を国内外で拡販する。09年中に、国内では現在15社ある代理店の数を3倍以上に増やすほか、海外では中国、韓国、台湾に代理店を新設する。2010年4月期に同塗料だけで2億円以上（09年4月期見込みは2000万円）の売り上げを目指す。

現在、国内代理店15社が担当しているのは、関東や中部地区など22県。代理店数を大幅に増やすことで、全国をカバーできるようにする。また、中国、韓国、台湾の企業と交渉中で、それぞれの

企業と09年内に代理店契約を結ぶ予定だ。さらに、09年3月に代理店や塗料の施工業者など約30社で「ロードクーラー研究会」を設立。この研究会で同塗料の品質向上に向けた研究を行う

ほか、効果的なPR活動なども検討し実施していく方針だ。同塗料は建物の屋上や外壁などに塗布するもので、太陽光を反射し、壁の温度上昇を抑える。塗料内に含まれる球状の特

殊ガラスビーズが持つ光を再帰させる働きにより、太陽光を入射角と同じ角度で反射する。このため、近隣の建物や道路などに太陽光を乱反射させず、周辺の温度上昇も防ぐことができる。

同塗料は岩尾憲三名古屋工業大学教授と共同開発し、08年5月に製品化した。ヒートアイランド現象の抑制など、地球温暖化防止への関心が高まって

いることから、今が拡販のチャンスと捉えている。